じょう　がく　つう　しん
城岳通信

第22号
令和2年10月13日（火）
発行者：校長　宮里 寿子

各委員会がZoomで活動紹介！

～6年生が、毎日の委員会活動を頑張っています。～

6月の委員会活動結成式時に「今までの委員会活動にとどまらず、変えてほしい（Change）」「変えるためには、色んなことに挑戦してほしい（Challenge）」「そして、下学年のために役立つことを喜び、貢献してほしい（Contribution）」、この「3つのC」を実践して、「6年生って凄いね。72期生の委員会活動、素晴らしいね」と語り継がれる、「Legend（伝説）」になってほしいと話しましたが、コロナ禍で体育館での集会が持てない中、Zoomを使っての児童朝会「委員会活動紹介」が3週連続で行われました。どの委員会も頑張っていました。

図書委員会（9/24）

図書委員の仕事として、カードの整理整頓、休み時間の貸し出しや返却のお手伝い、本棚の整理を行っていることを紹介。また、分類ラベルを見て本を返却することや本を丁寧に扱うことを城岳っ子へお願いしていました。分類あてクイズや「分類の歌」を披露。歌は面白かったです。



栽培委員会（9/30）

栽培委員会からはクイズ形式で、校門前に咲いている花を紹介していました。「ニチニチソウ」「マツバボタン」が校門に咲いており（発表当時）、良い香りのする「バジル」があることも紹介。一月に予定の「一人一鉢運動」では、植物を大切に育てるよう、お願いしていました。



生活委員会（10/7）

生活・美化委員の仕事として、みんなが気持ちよく登校できるように、児童玄関掃除、挨拶運動、運動場のゴミ拾いを行っていることを紹介。去年は運動場トイレのペンキ塗りをしたので、今年はトイレのスリッパ置き場の足形のペンキ塗りをしたいですと発表。頼もしいです。



学校評議委員会を開催（10/8）



令和2年度・学校評議委員会を嵩原安哲氏（学校識者）、下地玄樹氏（地域代表）、比嘉愛梨香氏（保護者代表）の3氏とオブザーバーとして、岡沢桂子城岳こども園長の参加で開催しました。

学校長から今年度の学校経営方針、学校教育活動、コロナ禍での感染予防対策や学習の保障について説明し、教頭からは6月に行われた「学びのたしかめ」の各学年の結果をお伝えしました。

学校評価に関しては、「学校便りから先生方のがんばりが伺える。臨時休校中の家庭での学習対応の差も大きかったと思うので、学校でのリカバリーに期待したい（嵩原氏）」「学習状況は、概ね良好との報告で嬉しく思う（下地氏）」「先生方が工夫を凝らして頑張っているので安心（比嘉氏）」とありました。これからも、城岳小学校の子ども達のために、頑張っていきます。